

## ■悪徳政治

昨年末に政権が交代し、3年ぶりに自民党が復活しました。かつての自民党の長期政権に国民は苛立ち、民主党の新鮮さにかけてははずでしたが、見事に裏切られまた元に戻ってしまいました。自民党は大勝して嬉々としているようですが、国民は自民党に期待して投票したわけではないことがふたを開けてみたら明らかになりました。ある人が、政権与党が公約を実現できなかったことは、国民に背信した「公約違反」という犯罪ではないかと発言していましたが、そのような見方も当たっていると思います。世界一の借金大国であるわが国は、もう小手先だけの改革ではどうにもならず、現状のあらゆる制度を時代に合わせた内容に「ちゃぶ台返し」をする必要があります。役人や国会議員の特典は手つかずで、消費税増税に走ったことが今回の政権交代の大きな一因でした。それにしても既得権益にしがみつき、被災地のことなどまるで考えていない国会議員が何と多いことか？ 選挙時だけ頭を下げて当選を願う姿は、学生の就職活動そのものと何ら変わらないと一部の冷めた見方もあります。まだ学生の方が、「筆記試験」という関門がありよほど公平感があると思います。今回も数百億円の政党助成金が各党に配分されるそうですが、すべて国民の税金。しかも「使途不明」で構わないとのことですから、国民をなめていることは間違いありません。一方では被災地をはじめ、明日の生活がままならない人が数多くいるこのアンバランスは、どうみても「悪徳政治」のせいだと思います。いっそのこと歳費その他の既得権益はすべて廃止し、政治はすべて「ボランティア」でやらせることにしたら、手を上げる人が数多くいるものと思います。その他世襲政治も問題です。政治に皆が参加できるよう、1代限りの制限をつけ、既得権益が生じにくいシステムに転換すべきではないでしょうか。

## ■IS09004:2009 (JISQ9004:2010) 発行

IS09001 はよくご存知だと思いますが、IS09004 という国際規格が2009年に発行されました。この規格は「組織の持続的成功のための支援の手引」と序文にうたわれていて、IS09001 をより組織に役立つようにするにはどのようにしたらよいかのヒントがたくさん盛り込まれています。ところでIS09001 のターゲットは顧客ですが、IS09004 は顧客のほかに利害関係者まで含み、より広い範囲をターゲットにしています。さて、現代の世の中は環境が激変しかつ複雑化しています。そのような時代にあっては、単なる顧客だけを想定してものごとを考える時代ではなく、顧客を取り巻く利害関係者全体のことを念頭に置き行動する必要があります。となれば、要求事項であるIS09001 をベースに構築された品質マネジメントシステムを、持続的成功を目的とするIS09004 でうたわれた内容でもう一度チェックし、思い切って「組織に役立つシステム」に昇華させることを考えてみてはいかがでしょうか？ 実は単なるIS09001 の要求事項だけでは物足りず、もっと役立つ仕組みにしたいという組織が最近増えてきました。そのような組織にはこのIS09004 はきっと役立つものと思います。例えばIS09001 での「力量、教育・訓練及び認識」では、「製品要求事項に関わる要員に必要な力量を明確にする」と記述されているだけですが、IS09004 では

- 1) 戦略、方針及び目標に沿った専門的、個人的な力量を特定する
- 2) 特定された力量と現在及び将来必要となり得る力量のギャップを明確にする
- 3) ギャップを埋めるために力量獲得のための処置を行う
- 4) 処置の有効性を評価し、獲得した力量を維持する

と具体的にやるべきことが記述されています。さらにここでの利害関係者については、次表のように整理されています。

利害関係者	ニーズ及び期待
顧客	製品の品質、価格、納期
オーナー/株主	持続的な収益、透明性
組織の人々	良好な作業環境、雇用の安定、表彰及び報奨
供給者及びパートナー	相互の便益及び関係の継続性
社会	環境保護、倫理的な行動、法令・規制要求事項の厳守

## DAS ジャパン から

### ■代表が大阪でISO講演

昨年12月に、弊機関代表の萩原が「関西アセスメント協会」(会長 関口清氏 会員数70名)の招きで「ISO講演」を行いました。当日の参加者は、企業幹部、ISOコンサルタント、ISO審査員など関西地方を拠点に現役で活躍する強者ぞろい。協会の事例発表に続き、代表による特別講演が「間違いだらけの国際規格対応」というテーマで行われました。

講演後参加者から質問が相次ぎ、普段なかなか聞けない「ISO要求事項の本当の意味」や「審査裏話」などがユーモアたっぷりに披露されました。講演終了後は、代表の歓迎会も兼ね、大阪の一等地「北新地」で飲み会が開催され、セミナー参加者全員が繰り出したそうです。



—代表の左隣が関口会長—

講演日時：2012年12月8日 13:00～17:00



—熱弁の萩原社長—

場所：島根ビル (大阪市北区)

(編集責任者 萩原由利)



ISO認証機関 DASジャパン(株)

代表取締役 萩原陸幸

豊島区東池袋4-27-5 LP池袋903

[info@das-japan.jp](mailto:info@das-japan.jp)

<http://www.das-japan.jp>